

税制調査会（第10回総会）終了後の記者会見議事録

日 時：令和4年5月17日（火）17時24分

場 所：財務省第3特別会議室

○中里会長

本日は、前回から引き続き、経済社会の構造変化等について有識者の方々へのヒアリングを行いました。

第3回目のヒアリングのテーマとして、「働き方の変化」について、雇用の変容や自営的就労の拡大等、労働市場全体の視点を中心に、神戸大学大学院法学研究科の大内伸哉教授、独立行政法人労働政策研究・研修機構の濱口桂一郎研究所長、一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会の平田麻莉代表理事のお三方からヒアリングを行いました。

次回も引き続き、同じく「働き方の変化」をテーマとして、長時間労働、育児との両立等、個々人の労働の在り方の視点を中心に、有識者の方々からヒアリングを行いたいと考えています。

具体的な日程については、決定次第、事務局からプレスの皆様にご周知させていただきます。

○記者

今日の有識者からのヒアリングを受けて、どういった部分が今後の議論に生かしていけるとお考えでしょうか。

○中里会長

皆様もお聞きになってお分かりになられたと思いますが、有識者の方々は、非常に熱が籠もっていて、多岐にわたるテーマに触れてくださいました。どなたも御準備に随分お時間がかかったのではないかと思いますので、この場を借りて感謝申し上げます。

多岐にわたるテーマについて、有識者の方々それぞれのお考えを頂戴したばかりですので、すぐに結論に結びつくようなものではありませんが、非常に率直に語ってくださり、大変ありがたく思います。

また、ヒアリングを通して有識者の方々のお考えをお聞きすることは、単に我々の勉強になるだけでなく、今後の政策運営等について、国会や政府の皆様にお考えいただく際の資料、情報、データといったものを我々の方で蓄積・整理することができるため、大変有意義であると思います。

[終了]